

平成25年9月3日

島原市政記者クラブ 各位

カボチャテレビ、ひまわりてれび、fmしまばら 各位

福知山花火大会の事故に伴う

『福知山市への友好親善訪問の旅』の中止と募金箱の設置について

8月15日に発生しました、福知山花火大会での屋台爆発・炎上事故による大変痛ましい状況や、今後の補償問題など事故後対応が報道される中、10月26日から3日間の予定で進めておりました姉妹都市提携30周年記念事業『福知山市への友好親善訪問の旅』における市民交流会や市内観光の受入れについて、開催できる状況ではないとの福知山市からのご意向を受け、本年度の訪問事業については中止することに決定いたしましたので、お知らせいたします。

また、この度の事故で被害に遭われた方々へのお見舞いのため、福知山市に本拠を置く両丹日日新聞社を中心として市民募金活動が始まっており、本市においても下記のとおり募金箱を設置することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

## 記

### (1) 負傷者の状況・事故後対応

事故では、60人の死傷者を出し、これまで3人の方々が亡くなられ、今も28人の方々が入院、うち2人が全身やけどで重体、ほかの26人がいずれも重傷。

(8月20日現在、福知山市消防本部まとめ)

福知山市も、花火大会実行委員会や京都府などと連携し事故対策本部に加わり、「被害者対応窓口」や「こころの相談窓口」の設置、今後の補償問題への協議など、事故対応に懸命に取り組んでおられる。

### (2) 募金箱の設置

①設置場所 島原市役所本庁舎 東側・西側玄関 2カ所

有明庁舎玄関 1カ所

②設置期間 平成25年9月3日から10月31日まで

(3) 古川 隆三郎 島原市長 コメント

事故の大変痛ましい状況に接し、お亡くなりになられた方々のご冥福と、ご遺族に衷心よりお悔やみ申し上げ、負傷者の一日も早いご回復を心から願っております。今回やむを得ない事情により、訪問事業の中止を決定させていただきましたが、多くの島原市民が事故のことを案じており、今後元気を取り戻した福知山市の皆様と交流できる日を楽しみにしております。事故後対応には難しい問題もあろうかと存じますが、本市でできることは何でもご相談いただきたいと思います。また今後の訪問事業をはじめ、様々な形で友好親善交流が図られますよう、福知山市と十分ご相談し進めさせていただきたいと思います。

(4) 松山 正治 福知山市長 コメント

福知山市内の花火大会会場で多数の死傷者が出る痛ましい事故が発生し、島原市民の皆様には大変ご心配をおかけしております。福知山市では事故発生以降、被害に遭われた方々やご遺族・ご家族の心情をお察しし、各種イベントなどの中止や規模縮小を行っているところでございます。つきましては、島原市民の皆様を福知山市にお迎えする予定でありました「友好親善訪問の旅」も、中止させていただくこととしました。

この旅を楽しみにしておられた島原市民の皆様には、心からお詫び申し上げます。

今後におきましても、これまで以上に様々な形で両市の友好交流を行わせていただきたいと考えておりますので、ご理解とご支援をお願いいたします。



有明海にひらく湧水あふれる  
火山と歴史の田園都市 島原

担当：政策企画グループ

秘書広報班 高原

電話：0957-63-1111（内線 127）

E-mail：m-takahara@city.shimabara.lg.jp